

(2) 進出拠点の面積

駐車面積 約17,462㎡ 大型54台 小型170台
*大型小型兼用マスは、全て小型車マス台数に換算

(3) 参集県大隊等

緊急消防援助隊		車両台数	参集人員
長野県	統合機動部隊	11台	34名
	県大隊	12台	40名
合計		23台	74名

(4) 訓練状況



3 御殿場市・馬術スポーツセンター

(1) 所在地：静岡県御殿場市仁杉1415-1



国土地理院撮影の空中写真（2008年撮影）
黄色点線：緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練山梨県実行委員会事務局加工

(2) 進出拠点の面積

駐車場面積 約9,000㎡

(3) 参集県大隊等

緊急消防援助隊		車両台数	参集人数
静岡県	統合機動部隊	8台	31人
	県大隊	18台	60人
合計		26台	91人

(4) 訓練状況

参集状況	駐車状況①
	
駐車状況②	
	
情報伝達・情報共有状況	災害現場への出動状況
	

第3 部隊運用訓練

○ 次に掲げる主眼を設定し、訓練を実施した。

- ・ 既存施設や自然地形、実車両及び装備を活用した実践的な訓練の実施
- ・ 指揮支援隊長の管理及び都県大隊長の指揮の下での安全管理を徹底した活動の実施
- ・ 複数の都県大隊及び関係機関との連携した訓練の実施
- ・ 被災地消防本部活動隊及び山梨県常備消防相互応援隊と先着する統合機動部隊、後着する都県大隊との情報共有、連携の強化
- ・ 現地合同調整所での関係機関との情報共有及び活動調整の実施

○ 訓練会場・訓練項目

訓練会場	訓練場所	訓練項目
	活動隊	
山中湖会場	・ 山中湖交流プラザ きらら ・ 明神山 ・ 山中湖及び山中湖畔 ・ sotosotodaysCAMPGORUNDS 山中湖みさき ・ 富士山パーキング ・ 富士五湖消防本部 屋上ヘリポート	・ 道路啓開・障害物除去訓練 ・ 座屈倒壊建物救助訓練（避難誘導） ・ 座屈倒壊建物救助訓練（木造家屋） ・ 座屈倒壊建物救助訓練（狭隘） ・ 道路陥没事故救助訓練 ・ 中高層建物救助訓練 ・ 噴火災害対応訓練 （滞留旅客救助、山岳救助） ・ 遠距離送水・延焼阻止訓練 ・ 多重衝突事故救助訓練 ・ 水難救助訓練 ・ NBC（毒劇物）対応訓練
	・ 茨城県大隊 ・ 群馬県大隊 ・ 埼玉県大隊 ・ 千葉県大隊 ・ 東京都大隊 ・ 神奈川県大隊 ・ 静岡県大隊	
大月会場	・ 甲州砕石株式会社 初狩鉱業所 ・ 旧初狩小学校 ・ 笹子河川公園	・ 土砂災害救助訓練
	・ 長野県大隊 ・ 栃木県土砂・風水害機動支援部隊	

○ 各会場における訓練の詳細は、次項のとおり

1 山中湖会場

- (1) 実施日時
令和5年11月14日（火） 11時00分から19時00分まで
- (2) 訓練場所
南都留郡山中湖村平野479-2他 山中湖交流プラザきらら他
- (3) 訓練参加機関
ア 緊急消防援助隊

小隊等		指揮隊		消火隊		救助隊		救急隊		特殊災害		特殊装備		通信支援		後方支援		計
		統合	大隊	統合	大隊	統合	大隊	統合	大隊	統合	大隊	統合	大隊	統合	大隊	統合	大隊	
都県	隊	1	1	1	1	1	2	1	1					1		1	7	18
	人	4	5	5	5	5	10	3	3					3		4	26	73
茨城県	隊	1	1	1	1	1	1	1	1					1		1	7	17
	人	5	4	5	4	5	5	3	3					3		9	22	68
群馬県	隊	1	1	1	1	1	2	1	2		5					3	7	25
	人	5	5	5	4	5	10	3	6		23					13	22	101
埼玉県	隊	1	1	1	1	1	2	1	2							2	6	20
	人	5	4	5	10	6	10	3	6				6			7	29	91
千葉県	隊	1	1		1	5		2	1			5	2			1	11	30
	人	5	4		5	21		9	3			21	4			4	37	113
東京都	隊	1	1	1	3	1	4	1	3								14	29
	人	5	4	5	13	5	16	3	9								44	104
神奈川県	隊	1	1		2	2	1	3	2				2				10	24
	人	5	5		9	11	5	9	6				7				28	85
静岡県	隊	7	7	5	11	12	12	10	12		5	5	5	2		8	62	163
	人	34	31	25	50	58	56	33	36		23	21	17	6		37	208	635

※指揮支援隊の隊数及び人員数は上記表に計上なし。

イ 被災地消防本部・県内相互応援隊

本部	小隊等	指揮支援隊	指揮隊	消火隊	救助隊	救急隊	特殊装備	通信支援	その他	計
甲府地区広域行政事務組合消防本部	隊	2		1	1	1		1		6
	人	5		5	5	3		3		21
都留市消防本部（被災地消防本部）	隊		1			1				2
	人		3			3				6
富士五湖広域行政事務組合富士五湖消防本部（被災地消防本部）	隊		3		2	2	1		9	17
	人		9		9	6	2		31	57
峡北広域行政事務組合消防本部	隊	2		1	1					4
	人	4		5	5					14
笛吹市消防本部	隊			1		1				2
	人			4		3				7
東山梨行政事務組合東山梨消防本部	隊			1	1	1				3
	人			5	4	3				12
上野原市消防本部（被災地消防本部）	隊		1			1				2
	人		4			3				7
南アルプス市消防本部	隊				1	1				2
	人				5	3				8
合 計	隊	4	5	4	6	8	1	1	9	38
	人	9	16	19	28	24	2	3	31	132

ウ 関係機関（順不同）

機関名	人数
東京消防庁装備部航空隊	5
川崎市消防局警防部航空隊	5
千葉市消防航空隊	5
群馬県防災航空隊	7
埼玉県防災航空隊	7
陸上自衛隊	25
山梨ドクターヘリ	5
山梨 DMAT（山梨県立中央病院、山梨大学医学部付属病院、富士吉田市立病院、山梨赤十字病院、都留市立病院）	30
山梨 DPAT（山梨県立北病院）	4
山梨県警察	8
都留市消防団、富士吉田市消防団、忍野村消防団、山中湖村消防団	37
一般社団法人日本自動車連盟山梨支部	2
国土交通省関東地方整備局 甲府河川国道事務所	3
株式会社タカムラ生コン（ミキサー車）	3
エコワークス株式会社（重機関係）	3
山梨愛犬訓練学校	2
合 計	151

- (4) 訓練項目
- ア

道路啓開・障害物除去訓練

主要道路が土砂崩落により寸断したことによる道路啓開活動。
- イ

座屈倒壊建物救助訓練（木造、狭隘空間）

座屈した建物内等からの救出。
（避難誘導）機能喪失した病院からの避難誘導。
- ウ

道路陥没事故救助訓練

主要道路の陥没事故による車両等からの救出。
- エ

中高層建物救助訓練

座屈した建物内等からの救出。
- オ

噴火災害対応訓練（滞留旅客救助、山岳救助）

富士山北西側において小規模な噴火による救出。
- カ

遠距離送水・延焼阻止訓練

強風下での大規模火災に対する延焼阻止活動。
- キ

多重衝突事故救助訓練

主要道路にて土砂崩落及び複数車両による事故からの救出。
- ク

水難救助訓練

氷結した山中湖上にて湖面が割れたことによる救出。
- ケ

NBC（毒劇物）対応訓練

工場内からの毒劇物の流出による救出。

(5) 活動状況

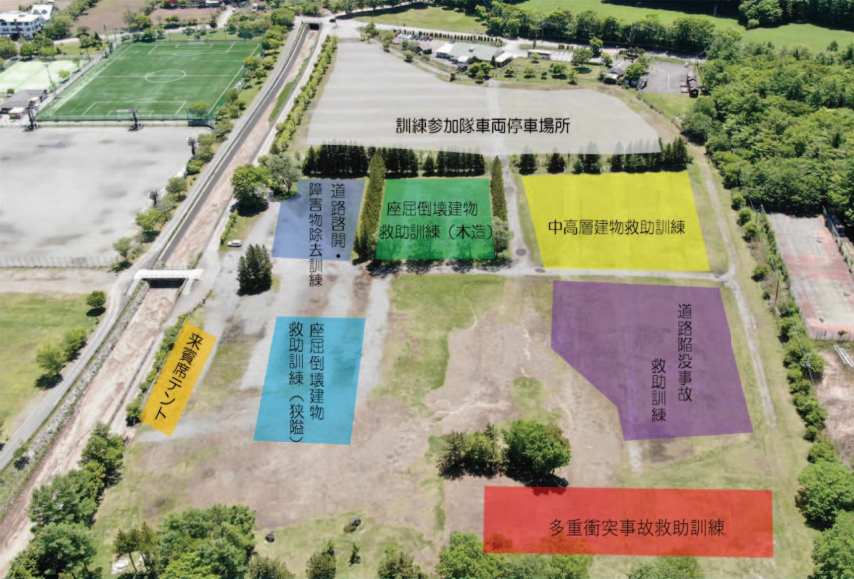
訓練項目	活動隊	活動時間	傷病者配置数	救出数
道路啓開・障害物除去訓練	一般社団法人日本自動車連盟山梨支部 エコワークス株式会社（重機関係）	1:00	—	—
座屈倒壊建物救助訓練（木造）	茨城県大隊・陸上自衛隊 山梨愛犬訓練学校・山梨 DMAT	4:00	30（生体 16）	29
座屈倒壊建物救助訓練（狭隘空間）	東京都大隊・群馬県大隊 国土交通省関東地方整備局 甲府河川国道事務所	3:00	19（生体 12）	16
座屈倒壊建物救助訓練（避難誘導）	静岡県大隊・富士吉田警察署 陸上自衛隊	1:00	44（生体 44）	44
道路陥没事故救助訓練	群馬県大隊・静岡県大隊 山梨 DMAT・山中湖村消防団	2:00	24（生体 14）	23
中高層建物救助訓練	千葉県大隊・神奈川県大隊・山梨 DMAT	5:00	33（生体 17）	29
噴火災害対応訓練（滞留旅客救助、山岳救助）	東京都大隊・群馬県防災航空隊 陸上自衛隊	3:00	42（生体 42）	22
遠距離送水・延焼阻止訓練	千葉県大隊・神奈川県大隊 千葉市消防航空隊・都留市消防団 山中湖村消防団・株式会社タカムラ生コン	2:10	—	—
多重衝突事故救助訓練	埼玉県大隊・山梨 DMAT・忍野村消防団	2:00	38（生体 33）	34
水難救助訓練	静岡県大隊・東京都大隊 埼玉県防災航空隊 千葉市消防航空隊・富士吉田市消防団	2:00	20（生体 12）	17
NBC（毒劇物）対応訓練	埼玉県大隊	2:30	35（生体 25）	35

(6) 訓練会場概要

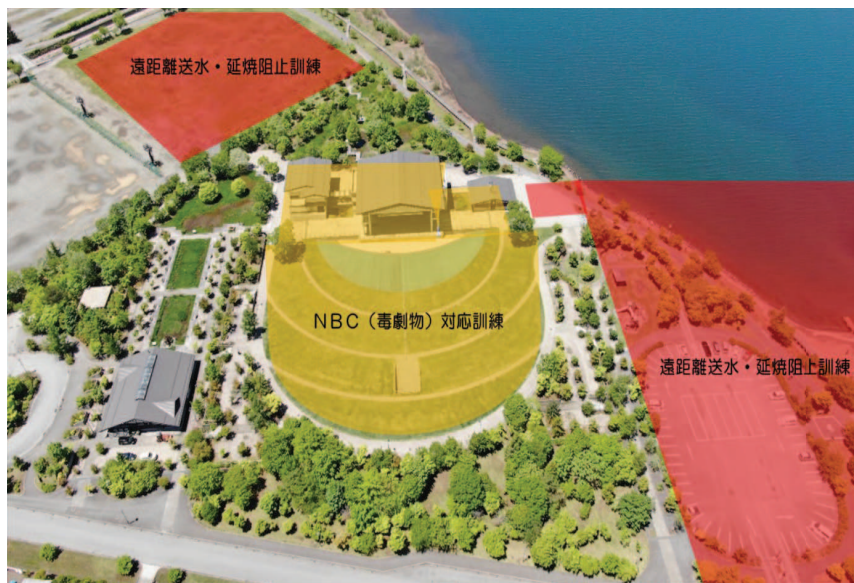
ア 会場図



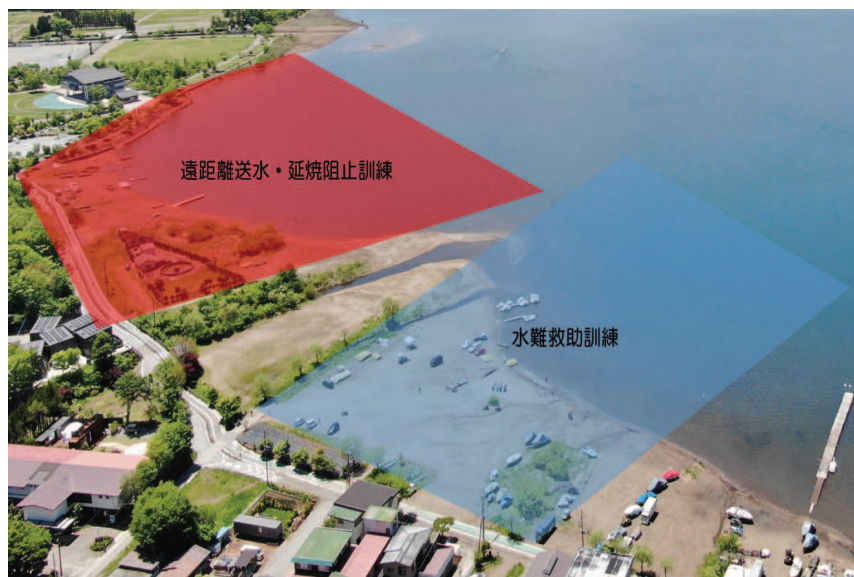
イ メイン訓練エリア詳細図



ウ 遠距離送水・延焼阻止訓練 NBC（毒劇物）対応訓練エリア



エ 遠距離送水・延焼阻止訓練 水難救助訓練エリア



オ 訓練施設等概要

(ア)道路啓開・障害物除去訓練



(イ)座屈倒壊建物救助訓練（木造家屋）



【要救助者数】

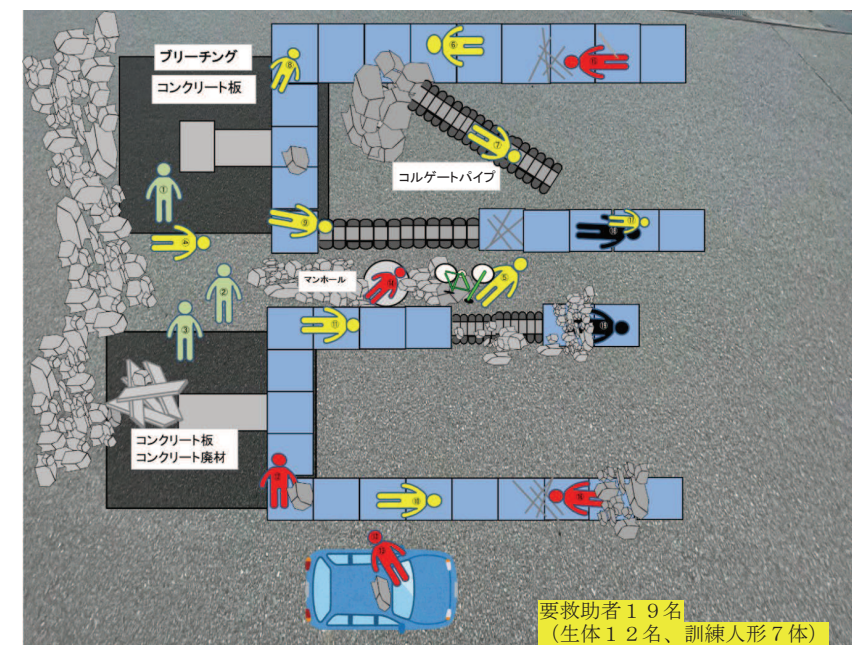
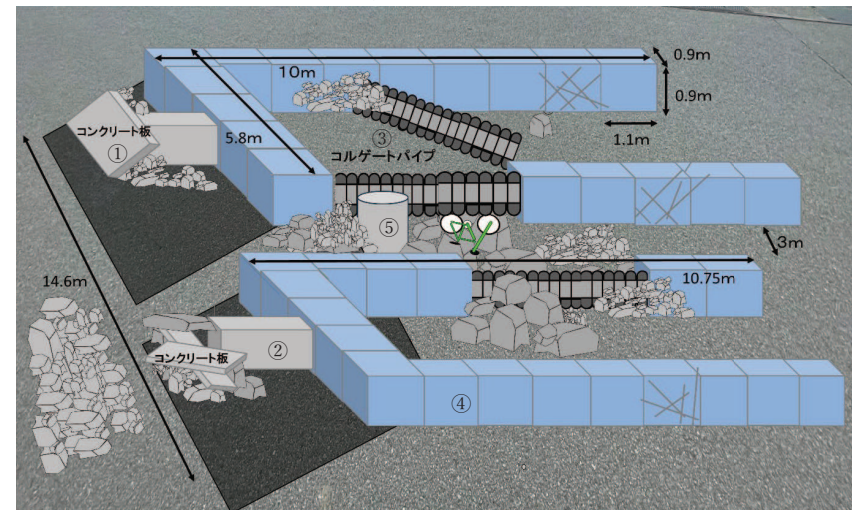
ステージ1 13:00～15:30

要救助者 16名 生体 **緑5名** **黄10名** **赤1名**
5体 訓練用人形 **赤3体** **黒2体**

ステージ2 15:30～17:00

要救助者 9体 訓練用人形 **黄3体** **赤4体** **黒2体** 合計30名（体）

座屈倒壊建物救助訓練（狭隘空間）

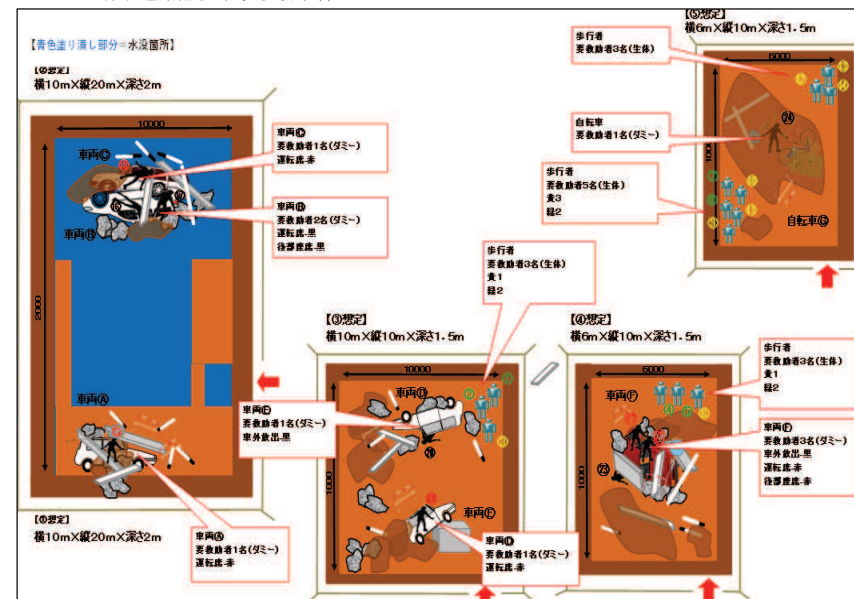




座屈倒壊建物救助訓練（避難誘導）



(ウ) 道路陥没事故救助訓練

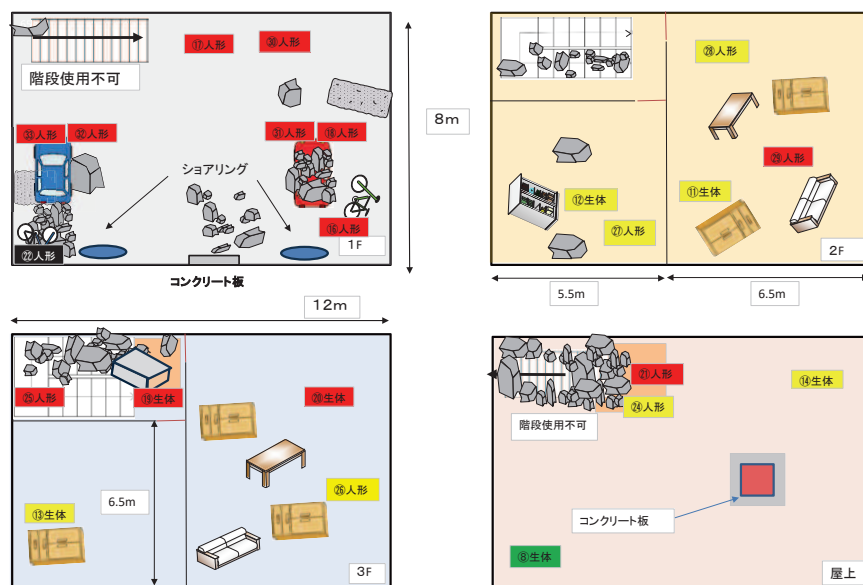
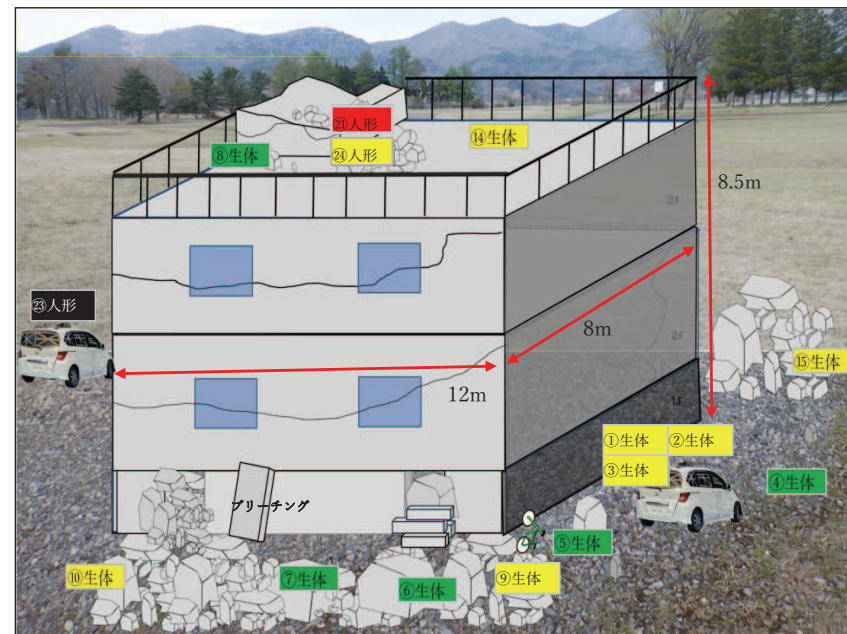


【要救助者数】

- ・生体・・・・①②④⑤⑦⑧ 緑6名 ③⑥⑨⑩⑪⑫⑬⑭ 黄8名
- ・訓練用人形・・・⑮⑯⑰⑱⑲ 赤5名 ⑳㉑㉒㉓㉔ 黒5名 計24名



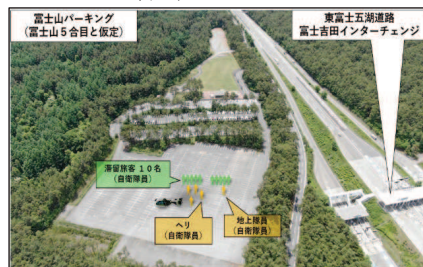
(エ) 中高層建物救助訓練



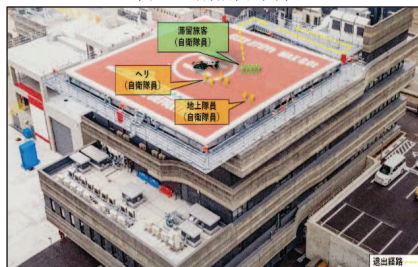
(オ) 噴火災害対応訓練 (滞留旅客救出訓練)



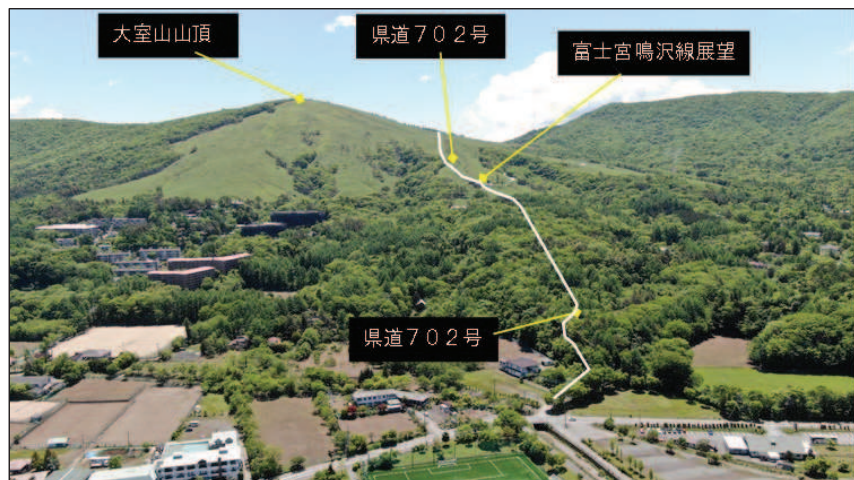
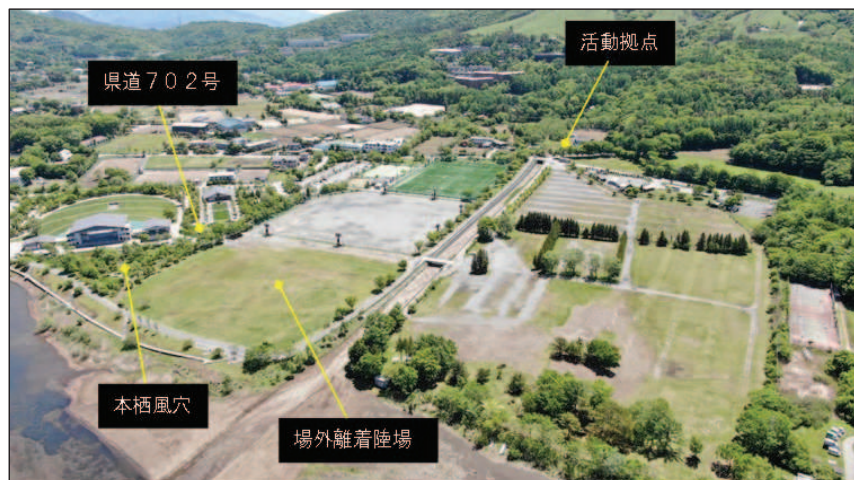
富士山パーキング



富士五湖消防本部



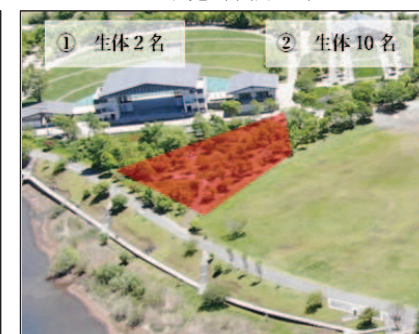
噴火災害対応訓練 (山岳救助訓練)



活動拠点 (富士精進口登山道入口)



湿生花苑 (本栖風穴)



【要救助者数】

・生体のみ・・・緑20名 黄5名 赤7名 計32名

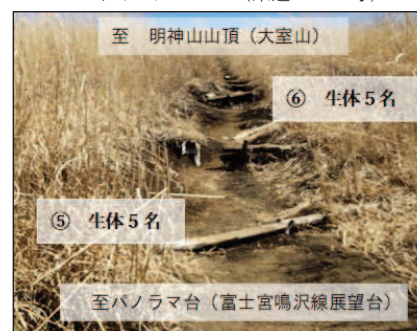
ハイキングコース (県道702号)



パノラマ台 (富士宮鳴沢線展望台)



ハイキングコース (県道702号)

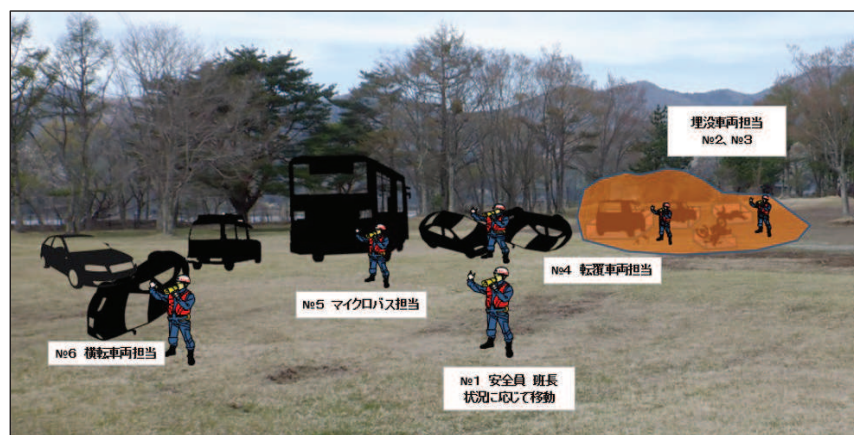
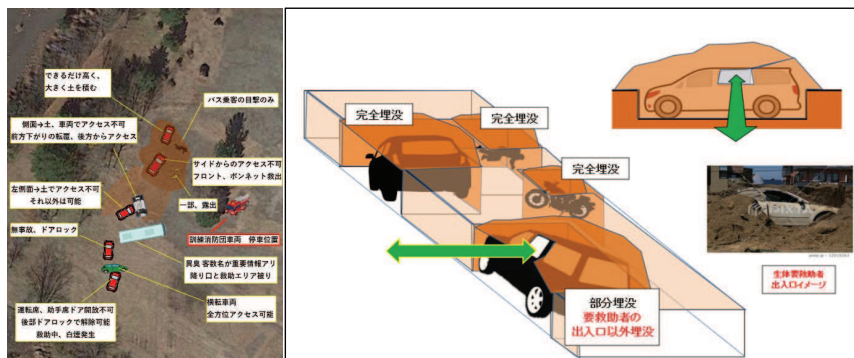


本訓練では富士山北西側の小規模噴火を訓練想定としているため、山中湖会場東側に位置する明神山 (鉄砲木の頭) 周辺を富士山北西側の地域と見立て、設定しました。
※写真案内の () 内の表記については、富士山北西側に位置する「大室山」周辺の名称であり、活動隊にも実際の名称とは異なる旨を説明会で周知しました。

(カ) 遠距離送水・延焼阻止訓練



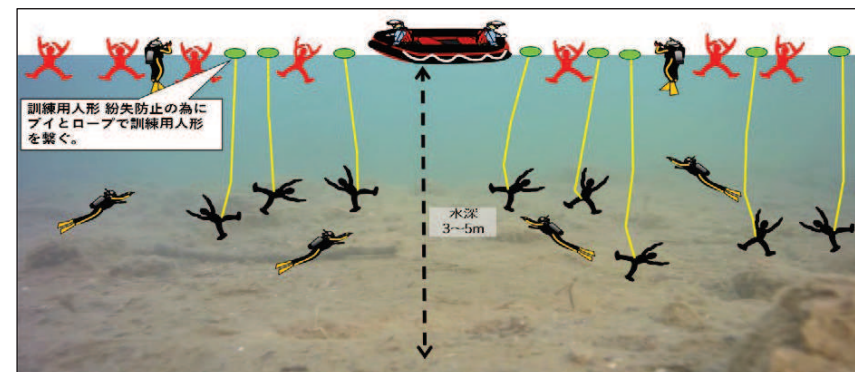
(キ) 多重衝突事故救助訓練



【要救助者数】

- ・生 体・・・・ 緑21名、黄色9名、赤3名
 - ・訓練用人形・・・ 赤1名、黒4名
- ◇ 緑21名 黄9名 赤4名 黒4名 計38名

(ク) 水難救助訓練



【要救助者数】

生 体・・・①②③④⑤ 5名 ⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫ 7名
 訓練用人形・・・⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳ 8体
 計20名（内 訓練用人形8体）

（ケ）NBC（毒劇物）対応訓練

